

# 市民税・県民税申告書 記入のしかた

はじめに…

- この申告書は、令和6年1月1日から令和6年12月31日までの収入状況を申告するものです。
- 申告書の控えや添付書類の返却を希望される方は、送付先を記入し、重量に応じた切手を添付した返信用封筒を同封してください。
- 所得や控除の詳しい説明や計算方法は、この用紙のうら面(所得・控除の一覧表)をご覧ください。
- この記入のしかたに載っていない欄の記入方法に関しては、市ホームページをご覧ください。市民税課へお問い合わせください。

【お問い合わせ先】 → 福島市役所 市民税課 市民税第三係・第二係  
電話:024-525-3712・024-525-3792

【福島市ホームページ(申告・所得・控除)二次元コード】 →



手順① 令和7年1月1日現在の住所と氏名を確認してください。また、現住所・生年月日・個人番号(マイナンバー)・電話番号・職業を記入してください。

**おもて面 上部**

令和7年度分 市民税・県民税 申告書		通信日付	
整理番号		電話番号	090-0000-0000
現住所	福島市〇〇町1番2号 福島ハイツ201号	職業	自営業
1月1日現在の住所	五老内町3番1号	代理人の方はこちらの欄も記入してください	
福島市長	フリガナ フクシマ タロウ	代理人氏名	
提出年月日	氏名 福島 太郎	代理人の続柄	
年 月 日	個人番号 123456789999	生年月日	30・10・1

確認のため連絡をすることがありますので、日中連絡のつく電話番号を記入してください。

現住所が1月1日現在の住所と同じ場合は、1月1日現在の住所の欄に「同上」と記入してください。

代理人が提出する場合は、代理人氏名・本人との続柄を記入してください。

手順② 令和6年中の収入・所得について記入してください。申告書うら面にある所得の内訳も記入してください。

**おもて面 右上**

所得の種類	種目	所得の生ずる場所	収入金額	源泉徴収税額	
年金	公的年金	日本年金機構	1,605,000	5,000	
年金	公的年金	企業年金連合会	260,000	0	
給与	給与	(有)〇〇建設	320,000	0	
<b>給与・年金ほか</b>					
<b>事業・不動産所得に関する事項</b> ※収支内訳書を添付してください					
所得の種類	所得の生ずる場所	収入金額	必要経費	専従者控除額	青色申告特別控除額
営業	五老内町商店	1,500,000	300,000	500,000	0
農業	福島市六老内町	100,000	240,000	0	0
不動産	福島市〇〇	〇	〇	〇	〇
<b>営業・農業・不動産</b>					
<b>配当所得に関する事項</b>					
配当所得の種類	所得の生ずる場所	支払確定年月	収入金額	必要経費	
<b>配当</b>					
<b>雑所得(公的年金等以外)に関する事項</b>					
種目	所得の生ずる場所	収入金額	必要経費		
業務	三老内協会	20,000	5,000		
その他	〇〇生命保険会社	300,000	250,000		
<b>年金以外雑所得</b>					

**【給与所得】**  
源泉徴収票の「支払金額」を収入金額に記入してください。なお、源泉徴収票がない場合は、給与明細等から収入金額を積算してください。

**【年金所得(国民年金・厚生年金・企業年金など)】**  
※障害年金・遺族年金等は当てはまりません。  
源泉徴収票の「支払金額」を収入金額に記入してください。

**【収入金額】** 令和6年中の売上などの収入のほか、関連する雑収入も含めて記入してください。

**【必要経費】** 収入を得るために必要な経費のみ合計して記入してください。生活費等は該当しません。

**【専従者控除額】** 生計を一にする親族があなたの事業に令和6年中6ヶ月を超える期間従事した場合は、支払った給与金額を記入してください。また、該当する場合、**うら面 中央** の「11事業専従者に関する事項」も記入してください。

該当する箇所に令和6年中の収入を記入してください。源泉徴収票がある方は写しを添付してください。※公的年金の源泉徴収票は添付不要

給与・公的年金等があった方は、既定の計算で算出した所得を記入してください。計算式等の詳細はうら面をご覧ください。※所得の算出が難しい場合は、収入金額の記入のみで構いません。

それ以外の各種所得は、収入から必要経費を引いた金額を記入してください。

「2 所得金額」の合計額を記入してください。

配当所得の内訳を記入してください。また、配当に関する書類の写しを添付してください。

給与・年金以外の所得がある方は、その所得にかかる市県民税の納税方法を選択してください。

**おもて面 左下**

5 給与・公的年金等に係る所得以外(令和7年4月1日において65歳未満の方は給与所得以外)の市町村民税・道府県民税の納税方法

給与から差引(特別徴収)  自分で納付(普通徴収)

雑所得(公的年金以外)の内訳を記入してください。  
【種目】以下のいずれかが該当内容を記入してください。  
○業務…原稿料・講演料・ネット個人取引・売電収入(自宅)シルバー人材センター・工賃など  
○その他…生命保険の年金(個人年金保険)などの業務以外のものによる所得  
【収入金額】源泉徴収票がある場合は転記し、写しを添付してください。ない場合は、令和6年中の収入合計額を記入してください。  
【必要経費】経費がある場合は記入してください。収入を得るために必要な経費に限られます。

**11 事業専従者に関する事項**

氏名	フリガナ	性別	生年月日	専従者番号(控除)額	専従者給与(控除)額
福島 次郎	フクシマ ジロウ	男	33・5・10	500,000	
個人番号	氏名	性別	生年月日	専従者番号(控除)額	専従者給与(控除)額
123456789999	福島 次郎	男	33・5・10	500,000	

手順③ 令和6年中の各種控除について、適用したいものがある場合は記入してください。(控除証明書がある場合、原本または写しを添付してください。)

**おもて面 左側**

**3 所得から差し引かれる金額に関する事項**

社会保険料控除	支払った保険料	円
社会保険料	30,000	
国民健康保険税	100,000	
介護保険料		
後期高齢者医療保険料		
国民年金保険料	25,000	
合計	155,000	
生命保険料控除	円	円
新生命保険料の計	50,000	60,000
新個人年金保険料の計	80,000	40,000
介護医療保険料の計	60,000	
地震保険料の計	25,000	
旧長期損害保険料の計		
合計	215,000	100,000

**おもて面 右下**

**4 所得から差し引かれる金額**

社会保険料控除	13	155,000
生命保険料控除	14	100,000
地震保険料控除	15	25,000
専従、ひとり親控除	16	1,215,000
勤労学生・障害者控除	17	2,610,000
配偶者(特別)控除	18	1,330,000
扶養控除	19	3,330,000
基礎控除	20	4,300,000
13から24までの計	21	11,515,000
雑損控除	22	
医療費控除	23	68,000
合計(25+26+27)	24	16,515,000

**【生命保険料・地震保険料控除】**  
令和6年分の控除証明書記載の支払額をあてはまる欄に転記し、控除証明書またはその写しを添付してください。

**【専従控除】** ※合計所得金額が500万円以下の女性のみ申告者が下記に該当する場合、✓してください(理由含む)。  
・夫と死別し事実婚状態でない方  
・夫と離婚後事実婚状態でなく扶養親族を有する方

**【ひとり親控除】** ※合計所得金額が500万円以下の方のみ申告者が未婚・離婚・死別の、事実婚状態でない方で、総所得金額等48万円以下の生計を一にする子(そのほかの扶養親族とされているものを除く)を有している方は✓してください。

**【障がい者控除】**  
申告者や扶養親族に障がいがある場合は、障がい者手帳等を確認し、氏名・個人番号・障害の程度を記入してください。

**【配偶者控除】**  
申告者と生計を一にする配偶者の合計所得金額が48万円以下の場合、配偶者の氏名・生年月日・配偶者の合計所得金額・個人番号を記入してください。  
**【配偶者特別控除】**  
申告者と生計を一にする配偶者の合計所得金額が48万円超133万円以下の場合該当します。

**【医療費控除】**  
令和6年中に支払った医療費の合計額を記入してください。また、高額療養費や医療保険等から補てんされる金額があった場合は、その金額も記入してください。  
※医療費の領収書等は添付不要

**【扶養控除】**  
令和6年中の合計所得金額が48万円以下の生計を一にする親族がいる場合は、氏名・生年月日・同居・別居の区分・個人番号・続柄を記入してください。その親族が16歳未満の場合は、「16歳未満の扶養親族」の欄に記入してください。別居の扶養親族の場合は、併せて **うら面 下部** の「12別居の扶養親族に関する事項」に氏名・個人番号・住所を記入してください。そのうち国外居住者の場合は、住所欄に国名を記入のうえ該当する区分に✓してください。併せて親族関係書類・送金関係書類(「38万円以上の支払」の場合は38万円以上の送金が確認できる書類)の写しをご提出ください。

**【別居の扶養親族に関する事項】**

氏名	フリガナ	性別	生年月日	住所	扶養親族区分	扶養親族番号
福島 桃子	フクシマ ユキ	女	20・11・10	〇〇県〇〇市〇〇町〇〇-〇	子	

**【寄附金控除】**  
ふるさと納税の寄附金がある方は、「都道府県・市区町村分(特例控除対象)」の欄に寄附金額(合計額)を記入してください。併せて、受領書などの証明書を添付してください。

**うら面 左下**

**14 寄附金に関する事項**

都道府県、市区町村分(特例控除対象)	円
都道府県	10,000
市区町村分(特例控除対象)	円
都道府県	5,000